

発 言 通 告 書 要 旨 （ 1 枚目／全 2 枚）

氏 名 上野 清隆

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)		街なみ環境整備事業（大聖寺地区）について 工事の進捗状況と今後の計画について 錦城山公園入口部整備工事及び散策路整備工事について、現在の進捗状況と今後の計画について問う。	
	(2)		ポケットパーク整備について ポケットパーク整備測量設計業務委託費とあるが、ポケットパークの整備場所や現在描いている構想について問う。	
	(3)		江沼神社庭園整備について 繰越明許費調書において、江沼神社内池護岸に修理が必要な箇所があることが判明したため、年度内に事業完了が困難とある。今後の整備方針やスケジュールはどのようなになるのか。	
2			大聖寺城跡の国の史跡指定の見通しと現状について 大聖寺城跡の国の史跡指定に向けた現在の進捗状況を問う。	
3			加賀市における個別避難計画作成の現状について 令和3年の災害対策基本法の改正により、障がいのある方や高齢者などの避難行動要支援者について、個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされた。 加賀市では地域見守り支えあいネットワークや避難行動要支援者名簿の作成もできていると思うが、平時からこの個別避難計画の作成を軸にしながら地域で支え合う仕組みを作る事は、災害時の支援体制の強化や個別避難が必要な方々の安心につながると考える。そこで、加賀市における個別避難計画作成の現状について示せ。 また、この個別避難計画を作成するにあたり、ハザードマップを活用した優先順位、疾病や障がいの重度や特性の考慮、福祉事業所や自主防災組織などの協力が必要だと思うが、どのように作成する予定なのか。	
4			地域子育て相談機関（児童センター）設置事業について 市内児童センターに地域子育て相談機関を設置することだが、専門員の配置はどうなるのか。また、不登校児童生徒の居場所にも指定されており、教育委員会との連携も大事になると考えるが、事業の概要と期待される効果を示せ。	

発 言 通 告 書 要 旨 (2 枚目 / 全 2 枚)

氏 名 上野 清隆

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
5	(1)		ライフデザイン推進事業について 加賀市の空き家を取り巻く現状について 近年、地域における人口減少や少子高齢化、住宅の老朽化、社会構造の変化等に伴い、空き家が年々増加し、防災・衛生・景観等の面で地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼし大きな社会問題になっている。 加賀市においてもこれまで様々な策を施してきたが、加賀市の空き家等を取り巻く現状を示せ。	
	(2)		居住支援事業について 利用可能な空き家等を地域の資源と捉え、市場流通や活用促進を図り、地域の活性化やまちの魅力向上につなげることが大事と考える。この居住支援事業は空き家増加を抑制し流動性を高めるため、新たな多世代型のコミュニティの創出や無理のない住み替えを促進することで、新しい人の流れを創出することだが、居住支援事業の概要と今後の方針を示せ。	
6	(1)		学校教育ビジョン推進事業について 学校教育ビジョンについて 島谷教育長就任時に「個別最適な学び、協働的な学びへの転換を全国どこよりもいち早く進めていきたい」と表明して学校教育ビジョンがスタートしたと思うが、任期満了を迎えるに当たり、学校教育ビジョンの進捗と課題及び今後の方針を示せ。	
	(2)		次期教育長について 島谷教育長のリーダーシップの下、学校教育ビジョンの土台はできたと思うが、今後学校教育ビジョンをスムーズに進めて行くには強いリーダーシップが求められると考える。次期教育長に期待することは何か。	
	(3)		島谷教育長任期満了を迎えるに当たっての所感について 島谷教育長の任期は本年3月末までだが、任期満了を迎えるに当たっての所感を尋ねる。	